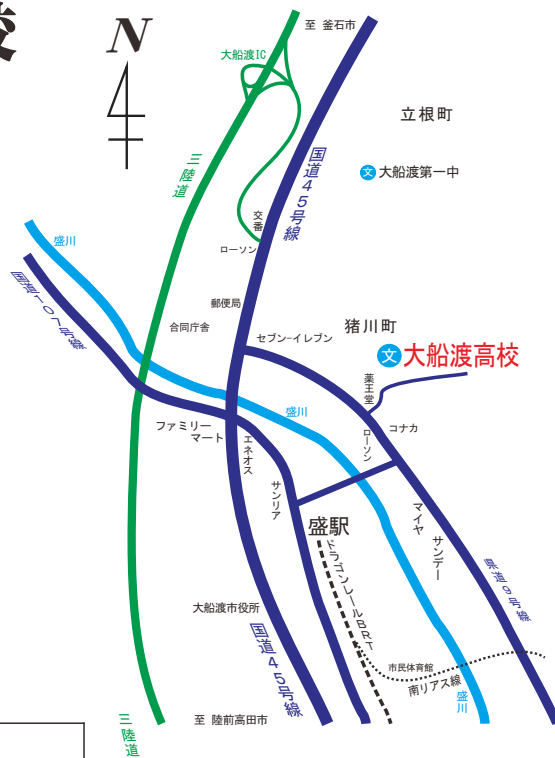




岩手県立大船渡高等学校

創 立 昭和24年4月1日
 開校記念日 4月15日
 所在地 〒022-0006
 岩手県大船渡市猪川町字長洞7-1
 電話番号 0192-26-4441(事務室)
 0192-26-4306(全日制職員室)
 0192-26-4445(定時制職員室)
 F A X 0192-26-4307(事務室)
 0192-26-0792(全日制職員室)
 0192-26-0795(定時制職員室)
 ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/ofu-h/>
 交通機関 JR東日本、三陸鉄道「盛駅」下車徒歩20分
 岩手県交通バス「大船渡高校入口」下車徒歩5分
 「サンリアSC前」下車徒歩15分
 校 長 吉田 祥



1 設置学科等

課 程	学科名 コース名	設 置 年	令和2年度生徒数			
			1年	2年	3年	4年
全日制	普通科	昭和24年	158	160	156	—
定時制	普通科	昭和23年	5	4	4	5

2 本校の目指す生徒像

校 訓：「自主独立」 自分の責任において自分の力と意志で物事を成すこと

教育目標：知・徳・体の調和のとれた人間形成を目指し、社会の変化に主体的に対応できる能力と国際的視野をもった人間の育成を期す。

- (1) 真理を求め、自ら主体的に学ぶ姿勢を持つ青年の育成
- (2) 互いに個性を尊重し、敬愛する心を持つ青年の育成
- (3) 心身の調和がとれ、強くたくましい精神力と体力を持つ青年の育成

目指す学校像：生徒と教職員が「自主独立」の気概をもち、文武一道に取り組む爽やかな学校

- (1) 質の高い授業を提供し、主体的な学びを促し、生徒の高い志を実現させる学校
- (2) 学習と部活動との両立を支援し、充実した高校生活を体験させ、豊かな心をもつ自立した人間を育成する学校
- (3) 教職員が高い使命感をもち、自己研鑽と修養に努め、充実した教育実践ができる学校

3 令和3年度の入学者選抜方法について

(1) 推薦入学者選抜 (令和3年1月27日実施)

【全日制】 「中学生用案内」のページ、左上「推薦入学者選抜R3.1.27」ボタンをクリックにより別ページのPDFが表示します。

【定時制】 推薦入学者選抜を実施しません。

(2) 一般入学者選抜 (令和3年3月9日実施)

定員 【全日制】 160名のうち、推薦入学者選抜の合格者を除いた数

【定時制】 40名

	A	B	C
ABC選考の割合 (BC選考なし)	10	—	—
学力検査と調査書・面接等との比率	5 : 5		
小論文・作文、適性検査、傾斜配点の実施の有無	無		

4 特色ある教育活動

(1) 学習活動

- 【全日制】① 数学・英語で習熟度別学習を取り入れるなど、各教科・科目において基礎学力の充実に向上を目指します。
② 長期休業日に課外授業等を実施するなど、さらなる学力向上を目指します。
③ 第2学年から進路目標に応じたコース制(文系・理系・医療コース)となり、興味関心のある教科・科目を重点的に学習します。
- 【定時制】4年間で卒業できるコースと3年間で卒業できるコースを準備しています。学習においては、どの生徒も主体的に参加し、わかりやすく学べる学習条件(ユニバーサルデザイン化)を構築しています。

(2) 進路指導

- 【全日制】① 一人一人の進路目標達成に重点を置いた指導をします。
② 各種講演会・ガイダンスや日頃の指導を通して進路意識の高揚を図り、生徒自身が自己の将来像を描くことができるようにします。
③ 生徒自身が進路資料を活用して積極的に進路情報を収集し、進路相談等を通して進路目標の実現を図ることができるようにします。
- 【定時制】個々の生徒に応じて、キャリアガイダンス、インターンシップ等の充実から進路指導、進学、就職対策に取り組んでいます。

(3) 特別活動

- 【全日制】① 「文武一道」を実践し、学習活動と部活動の両立を図っています。
② 令和元年度、部活動では硬式野球部が夏の県大会で準優勝し、空手道部がインターハイ、美術部が全国高総文祭に出場しました。令和2年度は各種大会が中止となりましたが、次年度に向けて全ての運動部、文化部は上位大会出場、または入選を目指して学業との両立を図りながら、一生懸命活動しています。
- 【定時制】バドミントン部・卓球部の2つの部活動があります。今年度は、秋季大会に合わせて5名が参加しました。例年は、生徒の希望により陸上競技の大会や写真のコンクールなどに参加しています。

(4) 卒業生の進路

- 【全日制】卒業生のほとんどが大学等に進学し、3名が就職しています。令和2年3月には国公立大学合格者86名(東京大学1名、東北大学2名、北海道大学1名を含む)、私立大学合格者137名(早稲田大学1名、慶應大学1名を含む)という実績を残しました。
- 【定時制】例年、就職する生徒、進学する生徒が半数ずついます。令和元年度は、就職2名(管内1名、県内1名)、進学1名(専門学校)となっています。

5 校長から一言

本校は創立71年目を迎え、「気仙の雄」として、県内外を問わず多分野で活躍する有為な人材を輩出している伝統校です。生徒は校訓「自主独立」の下、「文武一道」の気概を持って、自らの進路実現を目指しながら学習と部活動に取り組み、主体的で活気ある高校生活を送っています。また、「大高の元気は地域の元気」を目標に、5年前から始まった地域課題探求型学習「大船渡学」を始めとする様々な活動をとおして、地域課題解決の他、進路や自己に関する探究心の醸成を推進しています。大高は、中学生の皆さんの夢と希望を叶えることを約束します。

6 必要となる諸経費の概要 《参考資料：入学時に必要となる経費》

令和2年度全日制普通科入学生の場合

入学金	5,650円
一括徴収金	89,000円(副教材費、生徒会費など)
教科書	8,632円(芸術を除く)
体育着	12,400円
シューズ	4,300円

令和2年度定時制普通科入学生の場合

入学金	2,100円
一括徴収金	26,000円
教科書(4修制)	4,555円
教科書(3修制)	5,614円

7 公立高等学校就学支援金制度に関する県教育委員会からのお知らせ

- (1) 平成26年度から県立高校の授業料に高等学校等就学支援金制度が導入されました。
(2) この制度により、一定の所得未満の家庭の高校生は授業料の納付が不要となりました。
(3) 一定の所得未満とは、保護者等の所得について、以下の算定式により計算した額が、30万4,200円未満の場合です(年収目安約910万円未満)。
【算定式】課税標準額(課税所得額)×6% - 市町村民税の調整控除の額
(4) 手続き等については、入学手続き関係書類の送付と併せてお知らせする予定ですが、制度について詳しくお知りになりたい方は、下記の文部科学省ホームページ「高等学校等就学支援金制度(新制度)について」をご覧ください。
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm
【参考】県立高校授業料・通信制受講料
全日制(月額)9,900円 定時制(月額)2,700円 通信制(1単位)190円